

道徳通信



中島中学校 1学年道徳通信 No.4 R7. 7. 8

夢を諦めない【主題名:夢に向かって】



夢をかなえるために大切なことは、何だろう。



【あらすじ】

「ねぶた師」を父にもつ北村麻子さんは、高校卒業後も夢が見つからずにいた。あるとき、父の作品のすばらしさに衝撃を受けた麻子さんは、自分も「ねぶた師」になることを決意するが、それまで女性の「ねぶた師」は一人もおらず、父も麻子さんの弟子入りを許さなかった。麻子さんは諦めずに何年も作業場に通い、先輩たちの仕事を見て覚えたことで、ようやく父から「ねぶた師」になることを許される。やがて麻子さんは、2017年にねぶた対象を受賞したのだった。

【ねらい】

友達の判断に流され、ガラスを割ったことを正直に言えなかったことに悩む健の姿を通して、自分の行動に責任をもつとはどういうことかについて考えさせ、自ら考え、誠実に行動し、その結果に責任をもとうとする判断力を育てる。



【授業を通して考えたことや、これからの自分について考えたことは何ですか？】

- ・小6の時に、「責任感をもとう」とクラス全体に言われていた時は意味がわからなかったが、この学習を通して、責任感について考えることができた。
- ・健には、責任感と勇気が足りなかったとわかったし、私もバレなければいいかなと思ったことがあるので、勇気を出して謝ろうと思いました。
- ・私は、これから自分がやったことに責任をもち、悪いことをしたらしっかり謝ろうと思いました。また、この教材を通して、大輔がどうして自分は悪くないみたいに平気だったのかがモヤモヤしています。
- ・何事にも責任をもって行動していきたいと思った。また、これからは、周囲のことを考えて最後までやりきろうと思いました。
- ・自分が何か失敗をしてしまった時は、迷うのではなくて、責任をもって正直に行動することが大切だとわかりました。

ご家庭で「自分の行動に責任をもつとは、どういうことか。」について話し合ってみてください。